

経営比較分析表（令和6年度決算）

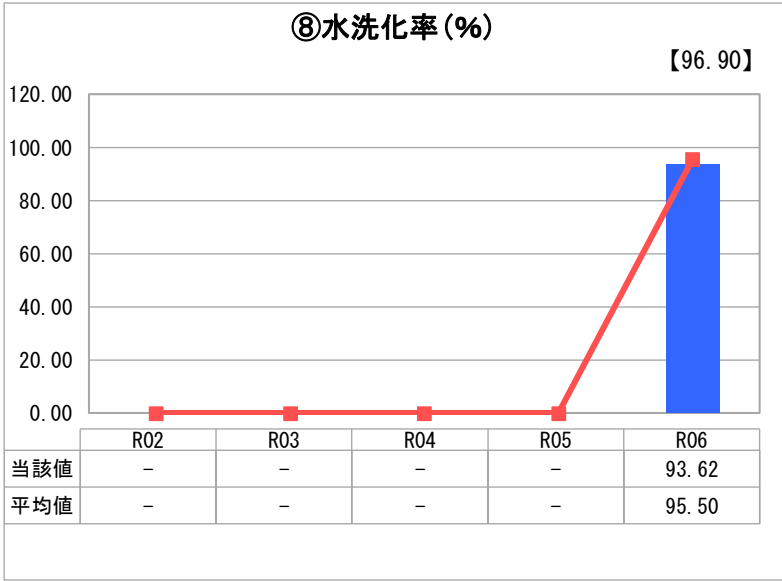
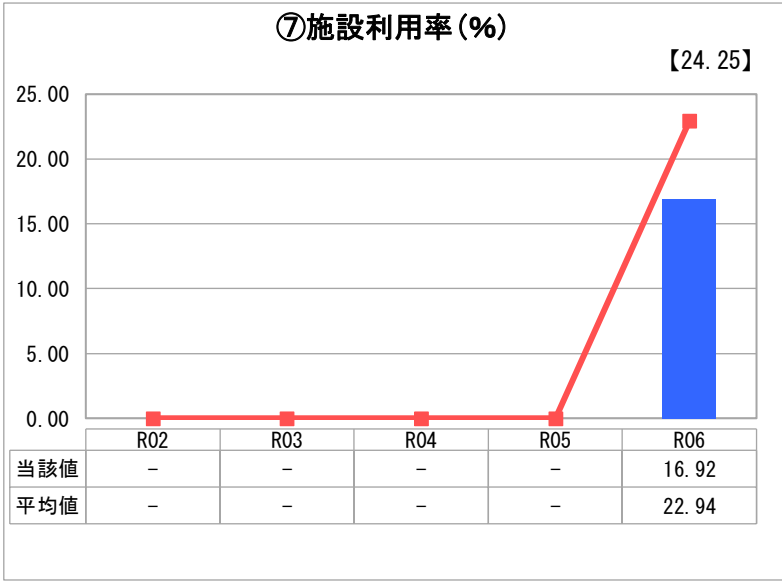
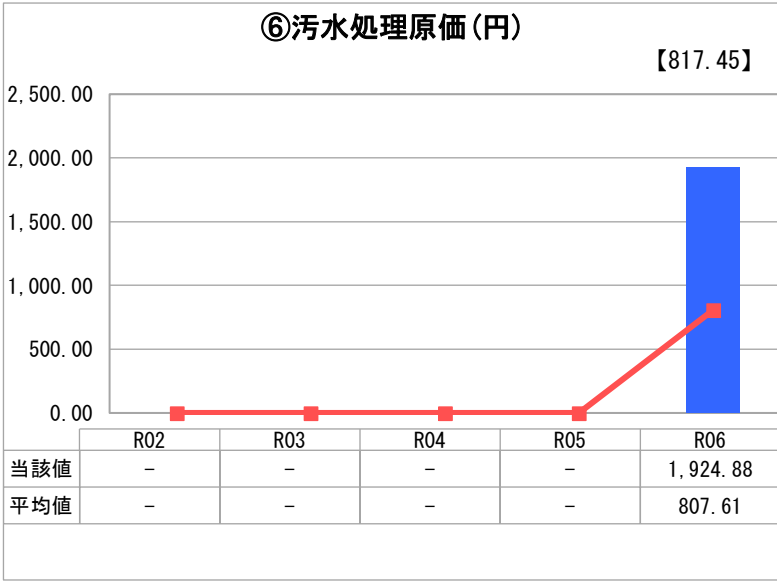
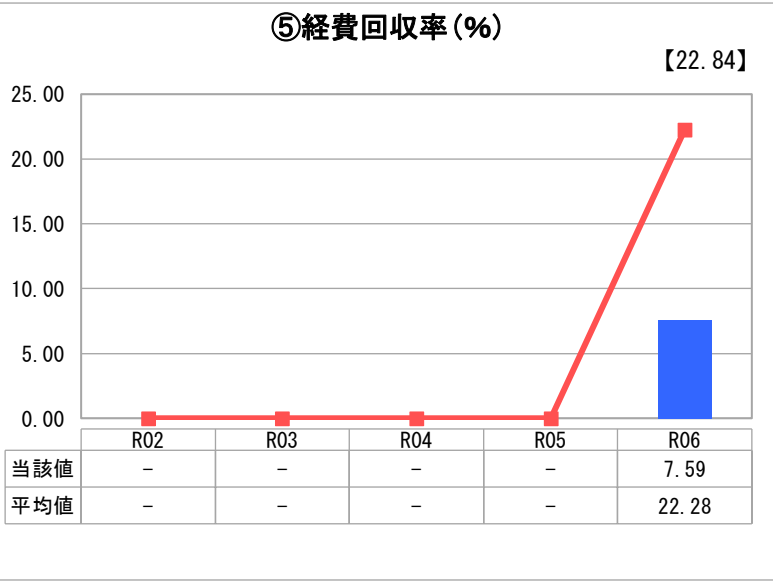
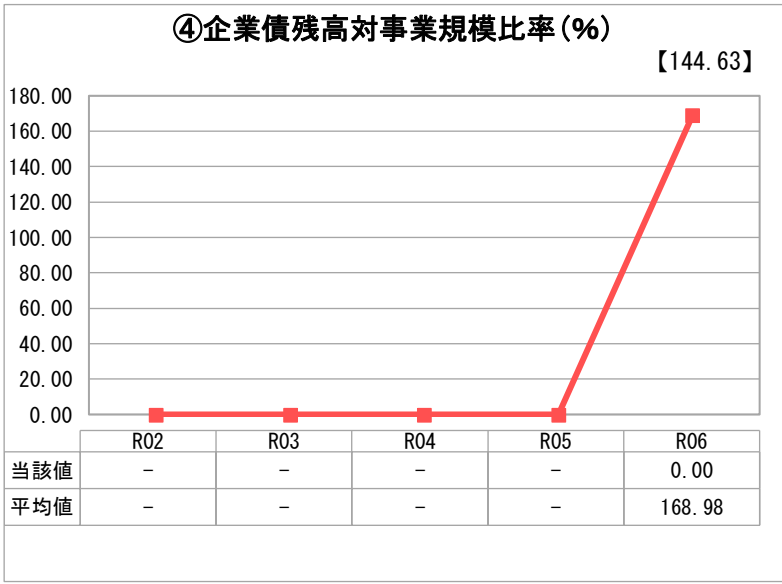
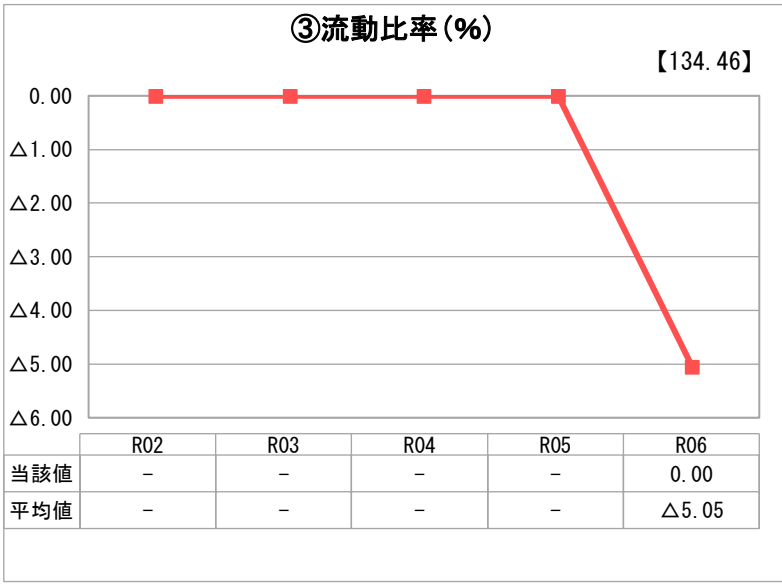
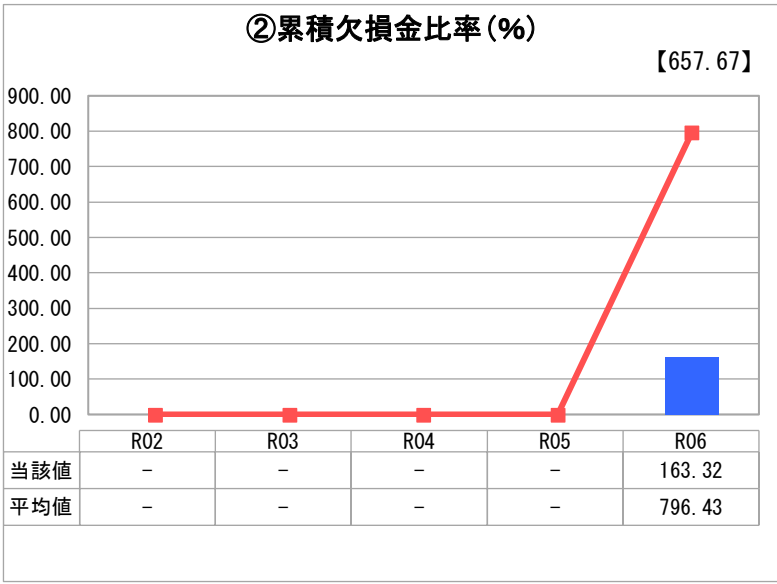
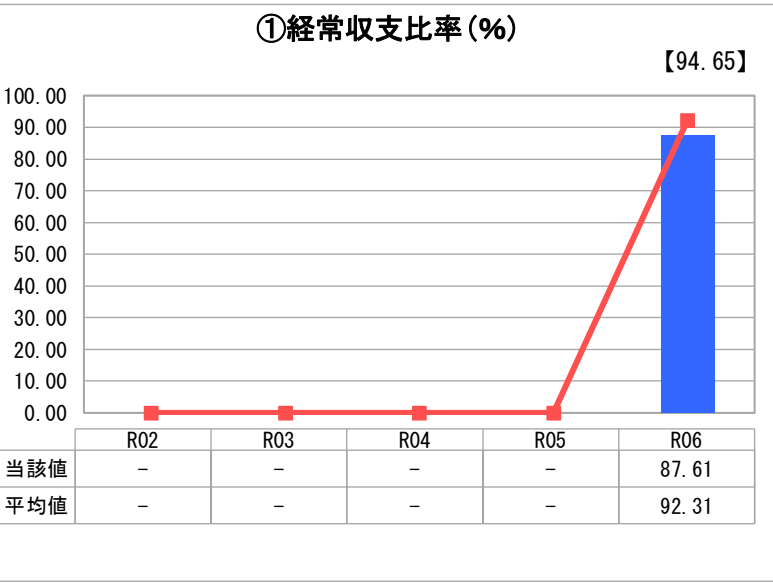
岐阜県 白川村

| 業務名       | 業種名         | 事業名    | 類似団体区分 | 管理者の情報                         |
|-----------|-------------|--------|--------|--------------------------------|
| 法適用       | 下水道事業       | 簡易排水   | J2     | 非設置                            |
| 資金不足比率(%) | 自己資本構成比率(%) | 普及率(%) | 有収率(%) | 1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円) |
| -         | 99.73       | 3.23   | 100.00 | 2,627                          |

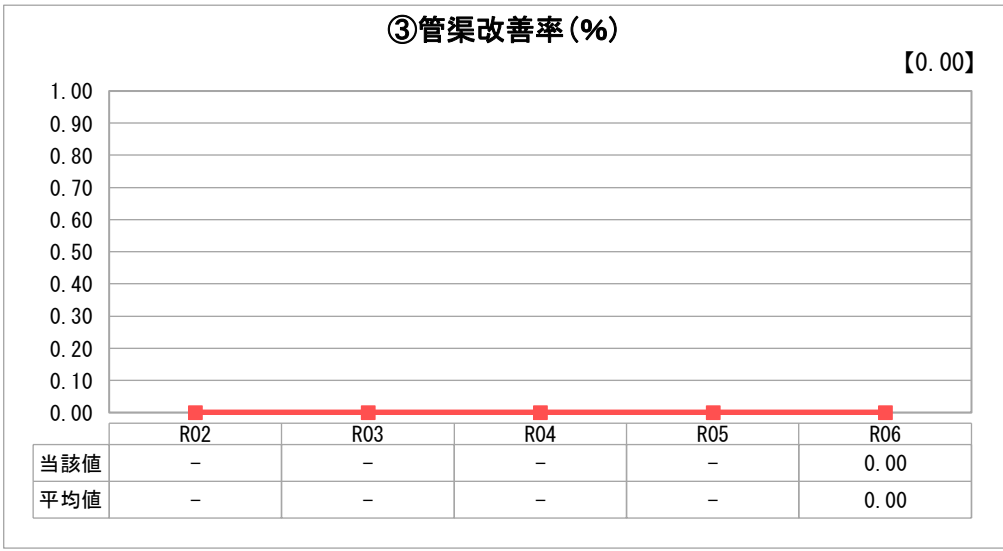
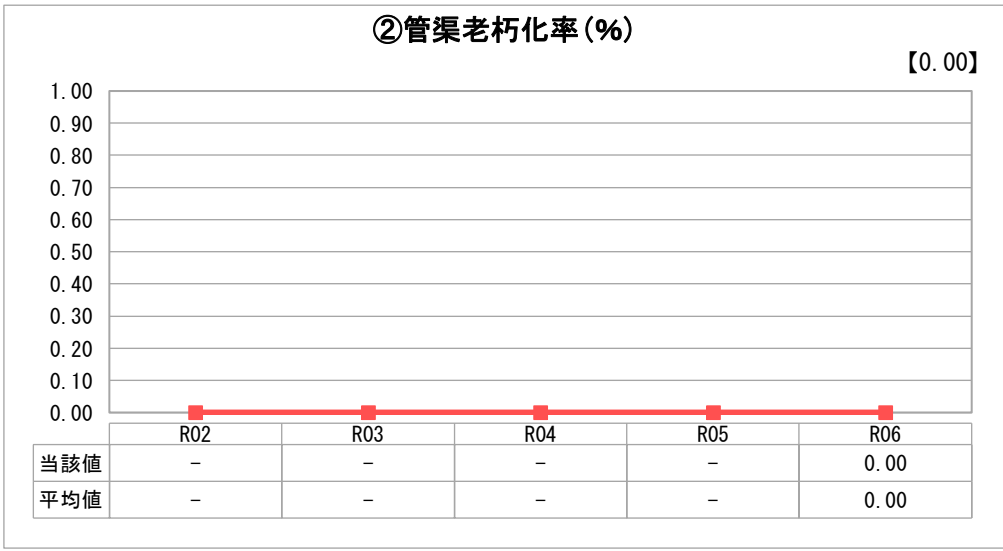
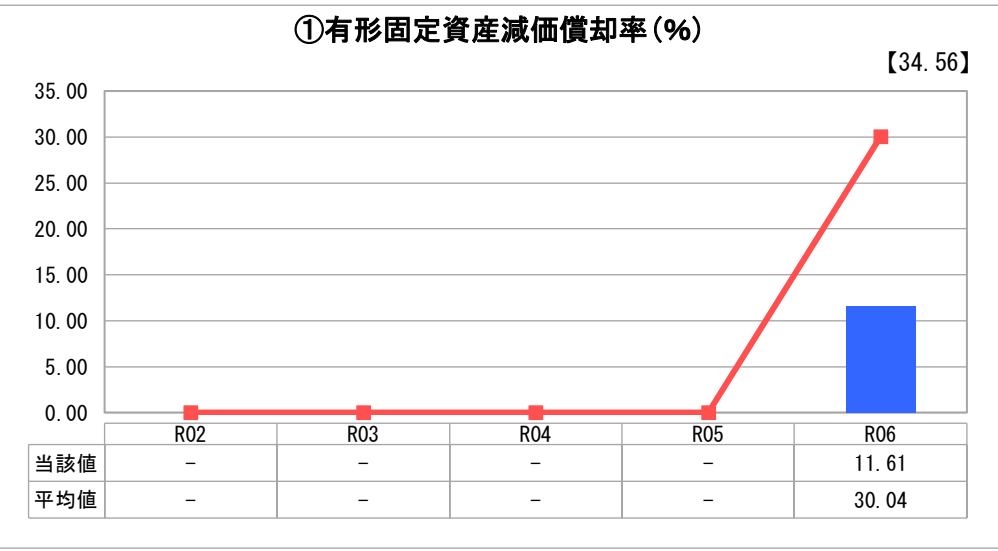
| 人口(人)      | 面積(km <sup>2</sup> )     | 人口密度(人/km <sup>2</sup> )      |
|------------|--------------------------|-------------------------------|
| 1,470      | 356.64                   | 4.12                          |
| 処理区域内人口(人) | 処理区域面積(km <sup>2</sup> ) | 処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> ) |
| 47         | 0.01                     | 4,700.00                      |

| グラフ凡例          |
|----------------|
| ■ 当該団体値（当該値）   |
| — 類似団体平均値（平均値） |
| 【】 令和6年度全国平均   |

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率は100%を下回り、⑤経費回収率も平均を大幅に下回っている。人口減少による減収、一般会計繰入金に依存していること、⑥汚水処理原価が極めて高コストとなっていることが起因している。  
⑧水洗化率は平均と同水準であるが引き続き下水道へ接続していない世帯に対しての普及活動に取り組む。

2. 老朽化の状況について

公営企業会計移行の影響で減価償却率、管渠老朽化率が極めて低い数値となっているが、実態は老朽化が進行しているため引き続き管渠改善率の増加に努める。

全体総括

法適化1年目であり、経営実態が可視化された。収益面では経常収支比率、経費回収率が平均を下回り、経常的な欠損が生じている状況にある。これは汚水処理原価が極めて高コストとなっていること、処理区域内人口が極めて少ないことが主因であり、人口密度の低さや、点在する施設維持が経営を強く圧迫している。今後人口減少が見込まれることから施設の規模の縮小（個別処理も視野に入れる）や料金改定などの必要性を検討していく必要がある。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。